

質問要旨 本場来場者数は今後も減少傾向となるのか。

答弁要旨

ポートレース事業における本場の売り上げ状況は、全国的に減少しており、本市においても、その傾向が継続していくものと考えております。

ポートレース尼崎では、電話投票や他場への委託発売の売上の比重が高まっている中、事業の拠点となる本場での売り上げ向上にも取り組んでおり、本場来場者の減少傾向に歯止めをかけるための取り組みを継続的、効果的に進めてまいりたいと考えております。

以上

楠村議員1002 作成部局 経済環境局 No.1
質問要旨 宿泊税の導入についての検討状況はいか
がが。

答弁要旨

本市では尼崎城の再建を機に観光地域づくりに取り組んでおりますが、尼崎城の一般公開から未だ1年も経っておらず、観光入込客数や市内ホテルの稼働状況など、現時点では、それらの動向を見極めるに至っておりません。

オープン初年度に比べると、2年目以降は尼崎城への入城者数は減少するものと見込んでおりますが、これを含めた2年目以降の観光全般の動向と周辺環境の変化を見極めたうえで、宿泊税の導入の要否については、その使途も含め、検討すべきものであると考えております。

以上

(北垣教育次長答弁)

楠村議員 1003 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 来年の春に入学する女子中学生はスラックスを選択して、通学は出来るのか。

答弁要旨

女子中学生のスラックスの選択につきましては、今までも本市において、性別にとらわれることなく、スカートやスラックスを選択したケースがあります。

来年の春に、男子女子が自由に制服を選択することは、PTA との協議や業者との調整等に時間を要することから、導入することはできませんが、今までと同様に本人や保護者の意向を尊重しながら、個別に対応してまいります。

なお、今後、各学校に対しては、入学説明会等において制服を含めLGBTについて配慮していくことを、保護者に積極的に伝えるよう依頼してまいります。

また、その上で周りの目を気にしやすいという中学生の発達時期の特性を考慮する中、希望する子どもたちが抵抗なく着用することができるよう、LGBTの理解を深めるための教職員研修や、子どもたちへの啓発についても併せて努めてまいりたいと考えております。 (以上)

質問要旨 本場入場者が減れば、今後、市への繰り出し
ができなくなるのではないか。

答弁要旨

本場来場者数の減少による売上の低下はあるものの、
他場での委託発売や、とりわけ電話投票が増加傾向にあ
り、総売上げは好調に推移していることから、現時点にお
いては、市への繰り出しができなくなるといった状況に至
ることはないと考えております。

以上

質問要旨 今後も厳しい経営が考えられるが、近い将来
の移転も含めた競艇事業のあり方を考えてはどうか。

答弁要旨

尼崎競艇場は、駅前にあり、利便性が高い故に集客効果を生み出すこと、また、これまで培ってきた地域の方々との協力関係があることに加え、現在、施設改修を行っている状況等も踏まえますと、競艇場の移転は考えられず、今後とも現在の場所で、効率的で安定的な事業運営を図っていくことで、市の財政に貢献してまいります。

以上

楠村議員 2003 作成部局 公営企業局 No.1

質問要旨 将来、カジノに来た外国人旅行者に海上路を
使って来場してもらうため、尼崎港への競艇場移転も
検討してはどうか。

答弁要旨

競艇場の移転については、先ほどご答弁申し上げたと
おり、考えておりません。

以 上

質問要旨 尼崎港に移転すれば、ナイターレースよりも遅い時間帯でも開催できるため、日本一の売上も目指せると思うがどうか。

答弁要旨

先ほどもご答弁しましたとおり、競艇場の移転は考えておりません。

本市といたしましては、現在の場所で、本場の来場者の増加と売上向上に向け、既存ファンだけでなく新規ファン層を誘引するためのイベント開催や、アメニティや食機能の充実のための施設改修など、様々な取り組みを進めてまいります。

以上

質問要旨 なぜ競艇場移転を検討せず、入場者数が減少していく中、この場所で施設改修をするのか。移転すればファミリー世帯等の流入に繋がるのではないか。

答弁要旨

競艇事業における最も大きな役割は、市財政への貢献であります。競艇場の移転によって確実かつ大幅な収益の増が予測できない中であって、収益の減により財政貢献が滞ること、あるいは健全な運営が阻害されることがあってはならないと考えております。

また、現状として、他場には少ない立地条件の良さを活かして競艇事業を運営し、その中で、地域との協力関係を構築し、津波一時避難場所といった独自の役割も担ってきたところであります。

こうした経緯に鑑み、現在の場所で、売り上げ向上の取り組みを行っていくとともに、ボートレース場²パーク化も併せて進めているところであり、競艇ファン以外の方からも利用され、賑わうような施設となるよう、ソフト・ハード両面の充実に努めてまいりたいと考えております。

以上

楠村議員2006 作成部局 経済環境局 No.1
質問要旨 宿泊税を導入している自治体に対して調査
したことはあるのか。

答弁要旨

宿泊税の導入を検討するにあたっては、まずは、本市の観光地としての現状把握を行ったうえで、今後の観光全般の動向や周辺環境がどのように変化していくかなどの分析が必要であると考えており、今のところ、他都市への調査は実施しておりません。

以上

楠村議員2007 作成部局 経済環境局 No.1
質問要旨 観光振興にかかる財源確保のための有識
者会議を開催してはどうか。

答弁要旨

先ほどもご答弁申し上げましたが、宿泊税導入にあたっては、まずは、観光全般の動向等の把握と分析が必要であると考えており、現時点で有識者会議を開催することは考えておりません。

以 上

楠村議員2008 作成部局 経済環境局 No.1
質問要旨 観光振興にかかる新たな財源確保策はあるのか。

答弁要旨

観光地域づくりに着手して間もない本市におきましては、その取組を推進していくにあたり、行政主導で観光案内所の設置や、ホームページの開設などの観光に関する基盤の整備等を行ってまいりました。

現時点では特に、観光のための新たな財源確保策はございませんが、尼崎版観光地域づくり推進指針にある「地域の稼ぐ力の向上」につなげていく取組を進めていく中で、地域経済を活性化し、まちの賑わいが広がっていくことを目指しているところでございます。

以上

楠村議員2009 作成部局 経済環境局 No.1
質問要旨 宿泊税を導入するための条件をいかがお
考えか。

答弁要旨

宿泊税は、地方税法に定められた税目ではなく、地方自治体が条例で独自に徴収する法定外目的税であり、導入には税収の用途を限定して税率を定め、総務大臣の同意を得る必要があります。

そのため、繰り返しになりますが、まずは、観光入込客数や市内ホテルの稼働状況など、観光地としての本市の現状を把握・分析したうえで、宿泊事業者や旅行事業者など関係者へのヒアリング、観光客へのアンケート等を実施し、税収の用途等についてご理解をいただくことが必要であると考えております。

以上